

働きながら学ぶ

鳴門教育大学大学院

教職大学院遠隔教育プログラム



現職教員対象

- 勤務地を離れず、大学院で学ぶことができます
- 教職修士（専門職）の学位を取得できます
- ほとんどの一種免許状を専修免許状にすることができます
- 長期履修なら2年分の学費で最長5年間学ぶことができます
- 多様な専門分野の大学教員から指導が受けられます



鳴門教育大学

教職大学院遠隔教育プログラム

【対象コース】

教科・総合系

国語科教育コース，英語科教育コース
社会科教育コース，技術・工業・情報科教育コース
家庭科教育コース，音楽科教育コース
美術科教育コース，保健体育科教育コース
教育探究総合コース

教職系

幼児教育コース
学校づくりマネジメントコース
生徒指導コース
学習指導力・ICT教育実践力開発コース

【参考：取得可能な専修免許状】

- 幼稚園教諭専修免許状
- 小学校教諭専修免許状
- 中学校教諭専修免許状

〔国語，社会，数学，理科，音楽，美術，
保健体育，保健，技術，家庭，職業，職業指導，
英語，ドイツ語，フランス語，宗教〕

- 高等学校教諭専修免許状

〔国語，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，美術，
工芸，書道，保健体育，保健，看護，家庭，情報，
農業，工業，商業，水産，福祉，商船，職業指導，
英語，ドイツ語，フランス語，宗教〕

- 養護教諭専修免許状

※一部，修了要件以外に単位を取り足す必要がある場合があります。詳しくは教務課にお問い合わせください。

※特別支援教諭2種免許状取得のための「免許法認定通信教育」を受講することで特別支援教諭2種免許状(知的・肢体・病弱)を取得できます。ただし，本学開講予定の単位取得のみで免許状の取得要件を満たすことができない場合がありますので，詳細は事前に地域共創課(電話：088-687-6101)にお問い合わせください。

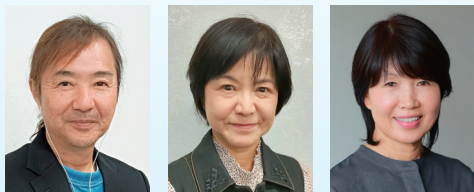
こんな方法で学びます

鳴門教育大学

遠隔教育推進センター

パソコンが苦手な方でも，大学院の履修について不安な方でも，私たちアドバイザーがしっかりサポートしますので，ご安心ください。

遠隔教育プログラムアドバイザー



学習管理システム (Moodle)

授業の視聴，質疑応答，課題の提示，
フォーラム(意見交流)，レポート提出など

スクーリング授業

夏期休業等を利用して，1日から数日の対面授業を開催します。
いつもはパソコンの画面上でやり取りしている教員や，通学制の大学院生と顔を合わせるよい機会となります。



インターネット



自宅等(受講生)

オンデマンド授業

インターネットに接続したパソコン等から授業コンテンツを24時間受講可能です。



リアルタイム授業

教員と受講生が双方向にやり取りをします。
対面授業しているのと同様の感覚で受講できます。



教職大学院遠隔教育プログラムのねらい

現職教員が働きながら学べる教育環境の最適化

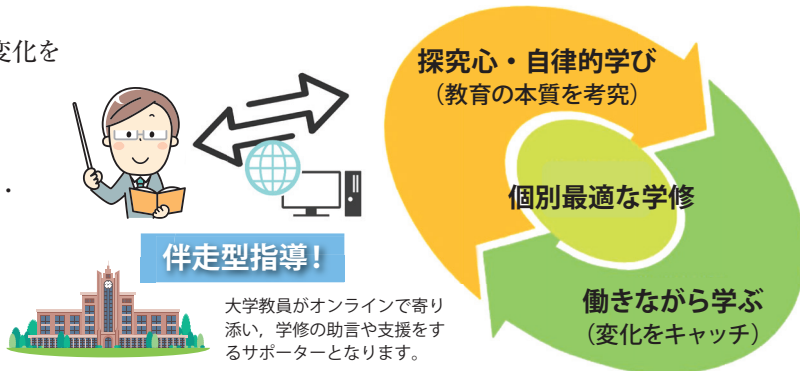
学校（園）などに勤務し、日々の教育活動をしながらか学校や実践自体を俯瞰的・客観的に考察し、実践課題に即して、教育や学校に関する本質的・理論的理解に到達することをめざします（「理論と実践の融合・一体化」）。

▶ 働きながら学ぶ：

子どもや学習内容・方法、学校や地域社会などの変化を肌感覚で実感することができ、学修に連結できる。

▶ 探究心と自律的な学び：

教育の課題や変化について、実践的・理論的意義・意味を探究し、教育の本質に迫る。



授業科目のねらい

共通科目

●学校における教育課題に対応する力量の基礎となる基本的・共通の事項について、以下の領域にわたって修得します。

- 第1領域 教育課程の編成・実施に関する領域
- 第2領域 教科等の実践的な指導方法に関する領域
- 第3領域 生徒指導、教育相談に関する領域
- 第4領域 学級経営、学校経営に関する領域
- 第5領域 学校教育と教員の在り方に関する領域

専門科目

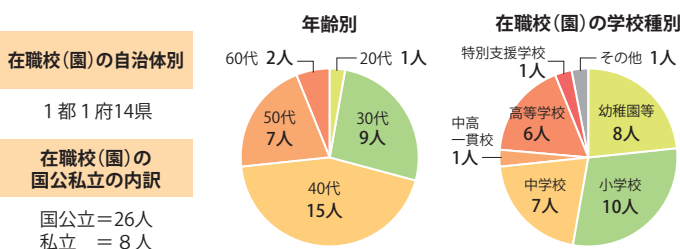
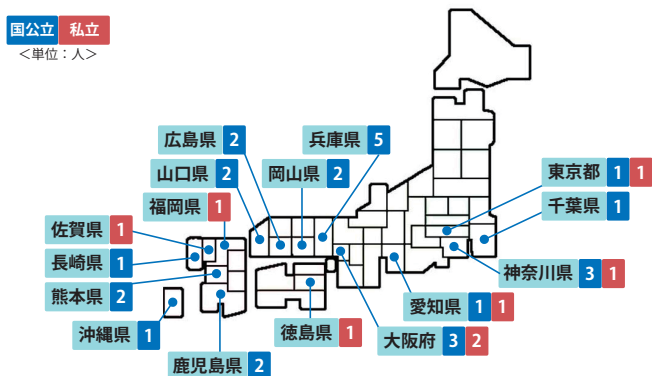
●自らの課題意識、問題意識を基軸として、関連する分野の専門的な知識、理論、さらには実践研究方法論等を学び、実践改善、学校改善の可能性を探究します。

実習科目

- 知識・技能等を学校現場で検証・改善していくことを通して、生涯にわたって教育に関する理論と実践の往還を継続する基層的資質・能力を修得します。
- 実習単位を最大で10単位まで免除申請できる制度があります。

入学状況

令和8年度入学者 34人(予定)



令和6・7年度入学者

	令和6年度(人)	令和7年度(人)
○入学者数		
入学者数	33	29
○在職校(園)の自治体別		
北海道地方	1	2
東北地方	0	1
関東地方	8	8
中部地方	6	3
近畿地方	6	7
中国地方	6	1
四国地方	2	4
九州・沖縄地方	4	3
海外	0	0
○在職校(園)の国公立別		
国公立	27	23
私立	6	6
○在職校(園)の学校種別		
幼稚園等	9	8
小学校	9	10
中学校	6	5
中高一貫校	0	1
高等学校	7	4
特別支援学校	2	0
その他	0	1

授業時間

第6限 **〈開始〉18時20分～〈終了〉19時50分**

第7限 **〈開始〉20時00分～〈終了〉21時30分**

▶授業は、「オンデマンド型」と「リアルタイム型」のオンライン授業を組み合わせ実施します。

- 勤務時間や終業時刻等に応じて、受講できます。
- 授業者と受講生が協議し合意すれば、他曜日・時限でも受講できる場合があります。
- オンデマンド型の授業は、時間割表や時限にとらわれず、都合に合わせて自由に受講できます。
- リアルタイム型の授業は、第6・7限や土・日などの時間帯に双方向のオンラインでの受講となります。

履修について

▶働きながら学ぶ教員に配慮して、長期履修学生制度（3～5年）を適用しています。

- 標準とする2年間での修業年限を3～5年に延長することにより、働きながらも心理的・時間的に余裕をもって学ぶことができます。

▶履修計画例

3年履修の例 ポチポチ学習型

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6限目					
7限目					



- ★通常業務と履修のバランスを取りながら学修していきたい場合の履修計画例です。
- ★週に2～3日、1日に1～2コマを履修に当てます。
- ★半期に過当たり、2～3科目を履修します。
- ★一年度に6科目を履修することで、修了要件の約30%（12単位）を取得できます。
- ★授業の一部について夜間や休日、夏期休業中等に開講します。
- ★ゼミ指導については、受講生の課題意識に対応した伴走型ゼミの時間が設定されます。

5年履修の例 ゆったり学習型

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6限目					
7限目					



- ★通常業務を優先しながら、履修に余裕をもって学修できる履修計画例です。
- ★週に1～2日、1日に1～2コマを履修に当てます。
- ★半期に過当たり、1～2科目を履修します。
- ★一年度に4科目を履修することで、修了要件の約20%（8単位）を取得できます。
- ★授業の一部について夜間や休日、夏期休業中等に開講します。
- ★ゼミ指導については、受講生の課題意識に対応した伴走型ゼミの時間が設定されます。

教職大学院遠隔教育プログラム Q & A

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムのアウトラインを教えてください。

A 教職大学院遠隔教育プログラムは、現職教員が勤務校の校舎長の同意を得て入学することで、勤務地を離れることなく、インターネットを活用した遠隔教育システムとスクーリング（学校の長期休業中などに行う対面の集中講義）を利用して大学院で学ぶことができるプログラムです。

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムの修業年限は2年間ですか。

A 標準修業年限は2年ですが、働きながら学ぶ教員に配慮して、長期履修学生制度（修業年限3～5年）を適用しており、心理的・時間的に余裕をもって学ぶことができます。在学中1回に限り、修業年限の変更（延長・短縮）ができます。詳しくは教務課にお問い合わせください。

Q. 教職大学院遠隔教育プログラムの受講要件はどうなっていますか。

A 教職大学院遠隔教育プログラムは、幼稚園、小・中・高等学校、特別支援学校の教諭、養護教諭、栄養教諭のうち、いずれかの一種免許状を有し、かつ3年以上の教職経験を有する現職教員で、所属長の同意を得て、在職のまま入学しようとする者を対象としています。

なお、幼児教育コースでは、幼稚園・認定こども園（地方裁量型認定こども園を除く。）に勤務する幼稚園教諭二種免許状のみ取得で3年以上の教職経験を有する現職教員、また、保育所（認可外を除く。）に勤務する幼稚園教諭二種免許状のみ取得の保育士も対象としています。

幼稚園教諭専修免許状への上進については、修了要件以外の単位を併せて取得する必要がある場合があります。詳しくは、教務課までお問い合わせください。

Q. スクーリングではどのような学修がありますか。

A 夏季や冬季の長期休業期間を活用し、対面での集中講義や実践研究の発表会、学校行事や研究会への参加などがあります。それらの機会には、通学生との交流学修もでき、お互いに良い刺激を受けられることが期待されます。

Q. パソコンの設定や履修の仕方がよくわからない場合、サポートを受けることはできますか。

A 年度当初に、希望者を対象にオリエンテーションを実施します。その中で対面にてパソコンなどの設定や履修の仕方について説明します。また、履修等の相談に応じるアドバイザーが個別対応します。ご安心ください。

入学料・授業料

修業年限 2年の 場合		1年次	2年次	計
	入学料	282,000円	—	282,000円
	授業料	535,800円	535,800円	1,071,600円
	計	817,800円	535,800円	1,353,600円

修業年限 3年の 場合		1年次	2年次	3年次	計
	入学料	282,000円	—	—	282,000円
	授業料	357,200円	357,200円	357,200円	1,071,600円
	計	639,200円	357,200円	357,200円	1,353,600円



1年分の授業料は、前期・後期に分けて、納入していただきます。

上記の入学料及び授業料の金額は、令和7年度実績です。

在学中に、授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

長期履修学生制度（修業年限3～5年）を適用した場合は、2年分の授業料を修業年限で割った額を納入いただきます。

現職教員が働きながら、無理なく長期的な計画を立てて、なおかつ経済的に学ぶことができる制度です。

国語科教育コース



鈴木 雅子さん【令和7年度入学生／静岡県 公立高等学校 教諭】

遠隔教育で夢をリスタート

私はこれまでの学びや実践を研究論文や実践報告にまとめたいと考え、大学院を志しました。勤務との両立や制度の壁で諦めかけていましたが、鳴門教育大学教職大学院の遠隔教育プログラムを知り飛びつくように受験しました。

現在受講している必修科目では、動画や論文資料で学び、課題レポートを提出します。生徒指導や学級経営などについて新たな知見を得るとともに、他の院生の素晴らしい実践を聞かせていただくことができました。また、国語科教育では指導教員の先生から研究や授業について直接御指導を受けています。先生方は子どもたちへの温かい思いと、教育への情熱にあふれる方ばかりで、この大学院で学べてよかったと感じています。

私は文学部出身のため、今まで教育をまともに勉強してきませんでした。もっと早く教育を学んでいたら、もっと多くのことができたのにと後悔しています。このリーフレットを見たあなた。これは何かの運命です。鳴門教育大学教職大学院で、ぜひ一緒に学びましょう！

学校づくりマネジメントコース



羽生 光佑さん【令和7年度入学生／東京都 公立中学校 副校長】

全国の受講生が「メタバース空間」で集っています！

自身の教職キャリアをより実りあるものにするため、教職大学院遠隔教育プログラムに入学しました。現在、勤務校の組織開発に関する実践研究に取り組んでいます。

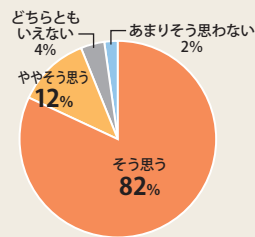
遠隔教育プログラムは「働きながら学べる」という利点がある一方、他の受講生とのつながりが希薄になるという課題もあります。そこで、私は大学が用意してくれたメタバース空間に着目し、受講生が交流できる機会（ルーム）を立ち上げました。2週に1度のペースで、所属コースの受講生がルームに集合し、学び合いや情報交換をしています。それぞれの実践や悩みを語り合う中で、孤独や不安が和らぎ、学びや仲間意識が深まっていくのを感じます。

夏に行われたスクーリングでの出会いもまた、志を同じくする仲間と共に学ぶ喜びを実感できる貴重な機会でした。今後も、全国の先生方と交流し、視野や考え方を広げていけたらと考えています。

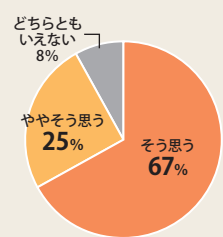
プログラムの感想

- 対面講義では内容を一度しか聞くことが出来ないが、オンデマンド講義であれば、分からなかった所のみをもう一度視聴し直す等、複数回視聴可能なことで復習の機会が得られる。
- 時間や場所に縛られず、柔軟に学べる点が最大の魅力。さらに、自園の課題と向き合いながら学べるため、学びをそのまま実践に直結できる。また、全国の先生方と教育実践を共有できる環境も貴重である。
- 仕事上の悩みについても毎週のゼミの時間を使って相談でき、とても心強い支援を受けられる。
- 講義の中で学んだ知識や理論について、すぐに学校現場の先生方と共有を図ったり、授業実践や校内研修に活かすことができる点がよい。また、自分の好きなタイミングで学べる点がよい。
- 遠隔生の学習ペースについてわからない部分をアドバイザーに相談し、学ぶペースをつかむことができた。学びの伴走者という立場にアドバイザーの方がいると心強い。

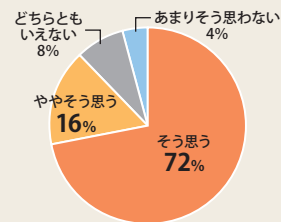
Q1 オンライン学修は有用だと思う



Q2 「専門科目」の教育について満足している



Q3 「ゼミ」の教育について満足している



2025年度アンケート調査より（抜粋）



教師教育に、あたらしい潮流を。

鳴門教育大学

お問い合わせ／教務課教務係

☎088-687-6692
E-mail: daigakuin@naruto-u.ac.jp

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地



全国から現職教員、学部卒、社会人等が集結

神戸から1時間半、大阪・岡山から2時間、京都から2時間半
神戸・大阪～鳴門の高速バスは、30分おきに運行
東京・福岡から徳島阿波おどり空港まで約1時間半

Z
e
s
e
i
n